

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナカボータック  
 コード番号 1787 URL <http://www.nakabohtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 名井 肇  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 野原 靖之

TEL 03-5541-5805

四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	3,624	△15.1	△186	—	△165	—	△120	—
26年3月期第2四半期	4,269	32.3	16	—	36	—	15	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△23.29	—
26年3月期第2四半期	3.06	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	8,468	5,842	69.0	1,130.62
26年3月期	10,275	6,349	61.8	1,228.64

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 5,842百万円 26年3月期 6,349百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	△14.4	710	△42.4	750	△40.6	460	△40.3	89.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	5,205,000 株	26年3月期	5,205,000 株
27年3月期2Q	37,554 株	26年3月期	37,474 株
27年3月期2Q	5,167,477 株	26年3月期2Q	5,168,134 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。(この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。)

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
四半期受注・売上・受注残高内訳表	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間につきましては、売上高は、当事業年度期首の受注残高が前事業年度に比べ590百万円少なかったことから、前年同期に比べ644百万円減の3,624百万円となりましたが、政府による公共投資の前倒し執行や民間設備投資の回復傾向などを背景に、受注高は、港湾の大型工事を中心に出件のペースが早く前年同期に比べ427百万円増の5,864百万円となりました。この結果、当第2四半期受注残高は前年同期に比べ482百万円増の3,793百万円となり、第3四半期以降の売上高へ寄与してまいります。

損益面は、売上高が少ないことから四半期経常損失は165百万円(前年同期は36百万円の利益)、四半期純損失は120百万円(前年同期は15百万円の利益)となりました。

なお、当社の売上高は、第3四半期及び第4四半期会計期間に偏る事業特性があります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ1,806百万円減の8,468百万円となりました。主な減少要因は受取手形、完成工事未収入金及び売掛金の減2,764百万円であり、主な増加要因は、関係会社預け金の増660百万円、未成工事支出金の増451百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ1,300百万円減の2,626百万円となりました。主な減少要因は支払手形、工事未払金及び買掛金の減847百万円、流動負債その他に含まれる未払法人税等の減521百万円であり、主な増加要因は、退職給付債務計算方法変更に伴う影響額161百万円を含む退職給付引当金の増167百万円であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ506百万円減の5,842百万円となりました。これは主に、四半期純損失120百万円、退職給付に係る調整額104百万円並びに剰余金の配当284百万円からなる利益剰余金の減508百万円によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前事業年度末に比べ229百万円増の3,331百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と増減の主な要因は以下のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で獲得した資金は572百万円(前年同期は182百万円の資金獲得)となりました。資金の主な増加要因は売上債権の減2,764百万円であり、資金の主な減少要因は仕入債務の減842百万円、未成工事支出金の増451百万円、法人税等の支払額527百万円であります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は61百万円(前年同期は32百万円の資金使用)となりました。この内主なものは事業活動に必要な有形固定資産の取得であります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は281百万円(前年同期は155百万円の資金使用)で、主に配当金の支払いによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月11日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1） 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

### （2） 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### （退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を、当第2四半期累計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期累計期間の期首の退職給付引当金が161百万円増加し、利益剰余金が104百万円減少しております。また、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	925,560	494,119
受取手形	836,133	558,140
完成工事未収入金	3,963,523	1,872,668
売掛金	642,444	246,322
商品及び製品	264,264	338,114
未成工事支出金	94,554	545,897
材料貯蔵品	86,224	80,959
繰延税金資産	212,656	270,190
関係会社預け金	2,177,240	2,837,823
その他	64,634	138,589
貸倒引当金	△544	△267
流動資産合計	9,266,691	7,382,559
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	195,803	195,180
その他(純額)	230,341	240,465
有形固定資産合計	426,144	435,645
<b>無形固定資産</b>		
投資その他の資産	34,732	35,002
<b>繰延税金資産</b>		
繰延税金資産	254,802	308,666
その他	296,090	309,635
貸倒引当金	△2,742	△2,581
投資その他の資産合計	548,150	615,720
固定資産合計	1,009,028	1,086,368
資産合計	10,275,719	8,468,927
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	1,281,926	596,610
工事未払金	579,064	409,852
買掛金	138,616	145,869
未成工事受入金	32,246	87,112
完成工事補償引当金	19,715	20,129
工事損失引当金	40,098	97,828
賞与引当金	350,000	220,000
その他	756,850	136,942
流動負債合計	3,198,518	1,714,345
<b>固定負債</b>		
退職給付引当金	651,127	818,295
役員退職慰労引当金	51,435	60,610
資産除去債務	25,622	26,372
その他	—	6,881
固定負債合計	728,184	912,159
負債合計	3,926,703	2,626,504

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,350	866,350
資本剰余金	753,385	753,385
利益剰余金	4,696,098	4,187,344
自己株式	△20,509	△20,586
株主資本合計	6,295,324	5,786,493
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	54,698	61,635
繰延ヘッジ損益	△1,006	△5,706
評価・換算差額等合計	53,692	55,929
純資産合計	6,349,016	5,842,422
負債純資産合計	10,275,719	8,468,927

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高		
完成工事高	3,446,859	2,938,791
製品等売上高	822,908	685,981
売上高合計	4,269,767	3,624,772
売上原価		
完成工事原価	2,933,063	2,560,739
製品等売上原価	526,020	408,603
売上原価合計	3,459,083	2,969,343
売上総利益		
完成工事総利益	513,795	378,051
製品等売上総利益	296,888	277,377
売上総利益合計	810,683	655,428
販売費及び一般管理費	794,385	841,494
営業利益又は営業損失(△)	16,298	△186,065
営業外収益		
受取利息	11,781	11,564
受取賃貸料	4,211	4,260
その他	4,476	4,872
営業外収益合計	20,470	20,696
営業外費用		
営業外費用合計	16	19
経常利益又は経常損失(△)	36,751	△165,389
特別利益		
投資有価証券売却益	2,149	—
特別利益合計	2,149	—
特別損失		
固定資産除却損	244	68
特別損失合計	244	68
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	38,656	△165,457
法人税、住民税及び事業税	22,863	△45,122
法人税等合計	22,863	△45,122
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,793	△120,334



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	38,656	△165,457
減価償却費	33,456	37,735
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△730	△437
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△1,476	414
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	28,109	57,730
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△63,000	△130,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△40,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	36,365	5,257
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△7,105	9,175
受取利息及び受取配当金	△13,210	△13,327
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,149	—
固定資産除却損	244	68
売上債権の増減額 (△は増加)	1,632,194	2,764,969
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△304,477	△451,343
その他のたな卸資産の増減額 (△は増加)	△37,423	△68,585
仕入債務の増減額 (△は減少)	△643,304	△842,029
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	13,414	54,865
その他	△157,017	△172,644
小計	512,546	1,086,390
利息及び配当金の受取額	13,210	13,327
法人税等の支払額	△342,850	△527,470
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>182,906</b>	<b>572,247</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△2,683	△2,939
投資有価証券の売却による収入	2,150	—
有形固定資産の取得による支出	△21,287	△46,941
無形固定資産の取得による支出	△9,767	△11,220
資産除去債務の履行による支出	△1,000	△860
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△32,588</b>	<b>△61,961</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△458
自己株式の取得による支出	△314	△76
配当金の支払額	△154,828	△280,609
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△155,143</b>	<b>△281,145</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,825	229,141
現金及び現金同等物の期首残高	3,160,990	3,102,801
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,156,165	3,331,942

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期受注・売上・受注残高内訳表

1. 受注高

(単位:千円)

区 分	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	4,592,908	% 84.5	5,080,913	% 86.6	488,005	9,560,040	81.9
	844,445	15.5	784,013	13.4	△ 60,431	2,109,183	18.1
合 計	5,437,353	100.0	5,864,927	100.0	427,573	11,669,223	100.0

2. 売上高

(単位:千円)

区 分	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	3,446,859	% 80.7	2,938,791	% 81.1	△ 508,067	10,126,882	82.6
	822,908	19.3	685,981	18.9	△ 136,926	2,132,667	17.4
合 計	4,269,767	100.0	3,624,772	100.0	△ 644,994	12,259,549	100.0

3. 受注残高

(単位:千円)

区 分	前第2四半期会計期間末 (平成25年9月30日)		当第2四半期会計期間末 (平成26年9月30日)		増 減 金 額	(参考)前事業年度末 (平成26年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
工 事 部 門 製品等販売部門	2,983,494	% 90.1	3,412,725	% 90.0	429,231	1,270,603	81.8
	328,231	9.9	381,242	10.0	53,011	283,210	18.2
合 計	3,311,726	100.0	3,793,968	100.0	482,242	1,553,813	100.0